

# スポーツまちづくりトーク 2023

～東京 2020 パラリンピック後のパラスポーツの現状とこれから～

東京 2020 パラリンピックから2年が経過し、来年はパリパラリンピックが開催。日本国内では来年5月に神戸市で『KOBE2024 世界パラ陸上競技選手権大会』、仙台市でも5月に『東日本パラバレーボール大会』が開催を予定しています。今回は両競技の関係者を迎えて競技の現状、来年の大会開催などについて伺い、一般市民のパラスポーツの普及・振興に向けてできることを一緒に考えていきます。



## 【日程・申込み方法について】

日時：令和5年12月3日（日）

開演：14時15分～15時45分

会場：仙台市福祉プラザ ふれあいホール

（仙台市青葉区五橋二丁目12番2号 仙台市福祉プラザ2階）

定員：150名（参加費無料）

【申込み先】締切：11月27日（月）

・せんだいスポーツボランティアステーション  
【会員登録が必要となります。※無料】

<https://sendai-volu-station.com/workshops/w62/>



こちらのQRコードを読み込むとボランティアステーションのサイトに繋がります。

・下記のメールアドレスからもお申込みいただけます  
[morinomiya@scs-sendai.jp](mailto:morinomiya@scs-sendai.jp)



こちらのQRコードを読み込むとメール申込み画面に繋がります。

## 【プログラム】

① 講演【14:20～14:40】

『シットイングバレーボール（座位）の現状とこれから』

・竹田 賢仁 様（日本パラバレーボール協会 副会長）  
（シットイングバレーボール アテネ / ロンドン / 北京パラリンピック日本代表）

② 講演【14:40～15:00】

『パラ陸上の現状とこれから』

・花岡 伸和 様（日本パラ陸上競技連盟 常務理事）  
（車いすマラソン アテネ / ロンドンパラリンピック日本代表）

③ パネルディスカッション【15:00～15:40】

両競技の現状を知り、競技の継続的な普及・振興のために一般市民の関わり方やサポートの方法について考える。

〈パネリスト〉

・竹田 賢仁 様（日本パラバレーボール協会 副会長）  
・花岡 伸和 様（日本パラ陸上競技連盟 常務理事）

〈コーディネーター〉

・外賀 幸一 様（ミヤギテレビアナウンサー）

主催 スポーツコミッションせんだい

共催 仙台市、社会福祉法人仙台市障害者福祉協会、仙台市障害者スポーツ協会

協力 市民スポーツボランティア SV2004

■ イベント参加への可否は「[morinomiya@scs-sendai.jp](mailto:morinomiya@scs-sendai.jp)」で届きます。

「[morinomiya@scs-sendai.jp](mailto:morinomiya@scs-sendai.jp)」からのメールを受信できるように設定をお願い致します。